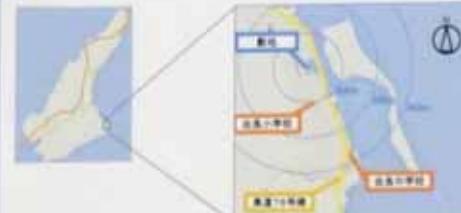


新釣提案

淡路の戸
由良



ひとりでする釣りからみんなでする釣りへ。



由良、淡路島の東側に位置する小さな町。特徴的な地形で魚が山巣まる。更に、本筋を通じて深海的な気場により船が出しやすく、漁業ももしやすいことが由良の特徴として残されている。漁港、平安時代から船上施設として漁獲物を納めるなど古くしての歴史は太古の昔から続いている。今でも世界で獲れるアビササエ、ハモなどの漁獲物は由良で販賣で瀬戸内では高級品として出回るほどだ。また、漁港近くには漁港灯塔が建っておりその上敷地から健歩道をほどく境内に由良の学校と中学校がある。さらには住宅地の近くなので帰宅い難い人のお集まりやすい立地になっている。

釣り場の
穴の投影



風が吹き
抜ける



透明感のある
アプローチ

